

目標の達成に影響を与える現状

＋ (強み)

- ・若手教員の増加によりICT機器に抵抗感を感じている教員が減少傾向
- ・ICT環境が整いつつある
- ・昨年度のICT機器の活用により児童らも抵抗感がなくなり、操作に慣れてきている

－ (弱み)

- ・一部苦手意識をもった教員も存在する
- ・ICT機器の活用面がはっきりしていない
- ・ソフト面が充実していない
- ・ネットワーク、GIGAタブレットのスペックが低い
- ・使用制限 (持ち出し等含む) があり、容易に使用できない

校内研修のアイデア

- ・ソフト・ハードの使用方法について定期的な研修 (全体・グループ)
- ・使用場面の例を学ぶ研修
- ・書類等の提出をネットワーク上で行う (Teams等の活用)
- ・提案や連絡をネットワーク上で行う (TeamsやC4thの活用)
- ・ICTを利用した教材・教具の共有

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

指導者・児童ともにICTを活用し、学習に有効的に使うことができる

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGAスクール構想の概要 [全体研修] Teams研修 (チームの管理) [全体研修] C4th研修 (C4thの使い方・概要) [全体研修]	推進リーダー	第1回GIGA校内研修推進リーダー研修※年間計画持参
5月	Teams研修 (課題提出・会議の使い方) [全体研修]	推進リーダー	指導主事訪問※GIGAタブレットを使った授業
6月	実践報告研修 (課題提出・会議の授業実践例紹介) [ブロック研修] C4th研修 (成績記入について) [全体研修]	推進リーダー 学年情報担当	
7月	Teams研修 (Forms等の活用) [ブロック研修] 県による出前授業研修 [全体研修] C4th研修 (週案の書き方) [全体研修]	推進リーダー 学年情報担当	
中間 目標	TeamsやSKY MENUなどを活用した授業づくり		
8月	GIGAタブレットを活用した授業づくり研修 [全体研修] 市による出前授業研修 [全体研修]	推進リーダー	
9月	Teams研修 (実践・報告) [学年研修] SKYMENU研修 (活用例) [ブロック研修]	推進リーダー 学年情報担当	第2回GIGA校内研修推進リーダー研修※発表資料持参
10月	事例研修 [全体研修] ミライシード研修 (活用例) [ブロック研修]	推進リーダー 学年情報担当	
11月	実践報告研修 [ブロック研修] e-ライブラリ研修 (活用例) [ブロック研修]	推進リーダー 学年情報担当	
12月	実践報告研修 [全体研修]	推進リーダー	
中間 目標	GIGAタブレットを使った実用的な授業実践		
1月	各教科でのICT活用方法共有 [ブロック研修]	推進リーダー 学年情報担当	
2月	実践報告研修 [ブロック研修]	推進リーダー 学年情報担当	
3月	実践報告研修 [全体研修]	推進リーダー	GIGA校内研修推進リーダー研修実践報告書提出 新たな授業づくり研修受講状況報告

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 東明 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー ( 辻 一輝 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・端末を使った授業づくりの基本的な知識・技能をつけることができた。
- ・実際に、端末を使った授業をする場面が増えた。
- ・研修で学んだことを還元し、それを授業づくりに生かすことができた。
- ・児童の端末を使う技能が上がった。

### 課題

- ・研修を設ける機会が遅かったため、次年度は1学期から積極的にOJTをしていく。
- ・各学年からの実践報告をする機会をもてなかったため、次年度は行うようにする。

## 校内研修のアイデア

- ・若手研の活用、GIGA担当の研修の還元、ICTサポーターによる講義を通して、GIGAスクールに構想についての理解を深める。
- ・児童の端末操作スキルアップが望めるアプリなどを知る機会を作り、各学年で実践・検証し、校内研修で指導の仕方について、紹介し合う場を設ける。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

全教員が目的に応じてICTを活用した授業を行うことができる。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月			
5月	若手研 GIGA端末の活用法	高村 牧野	
6月	校内研修 「スカイメニューの使い方について」	辻	
7月	若手研 実践報告	辻	
中間 目標	・全教員が授業で使えるICTの活用方法を知る。		
8月	校内研修 「ミライシードの使い方」	辻 (ICTサポーター)	
9月	若手研 GIGA端末の活用法	水島	
10月			
11月	授業実践報告	高村	
12月	授業実践報告	水島	
中間 目標	・全教員が一人一台端末を使用した授業の指導をすることができる。		
1月			
2月	実践のまとめ 次年度に向けて	辻	
3月			

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 北陽小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー( 高山 知之 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師、児童共一人一台端末を利用することに慣れてきた。</li> <li>・授業で一人一台端末を利用する教師が増えてきた。</li> <li>・1人1台端末を使った授業の工夫、プログラミング教育への理解や課題など、教師の実践意欲・関心が高まった。</li> <li>・チームズでテレビ会議ができるようになった。</li> <li>・eライブラリで課題で出せる。</li> <li>・児童と双方向のやり取りができるようになった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人一台端末を利用すると手間がかかり、授業のねらいを達成できない。そのため、利用しないことを選択しがちになる。</li> <li>・写真撮影やドリルなど、個別に利用することは増えてきたが、協同学習などの学び合いの場面で使えていない。</li> <li>・みんなの画面を見て、共有してみたい。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

- 1<経営理念>  
チーム北陽 笑顔いっぱい、みんなが元気な学校づくり  
～自立(律)と創造 子どもも先生も学校を楽しもう～  
「そろえる、やりきる、確かめる」
- 2<教育目標>  
「つながり、高めあう北陽っ子」
- 3<目指す児童の姿>  
①「自ら考え学びを深める子」 ②「前向きな子」 ③「きびきび動く子」  
カリキュラムマネジメントの柱「ふるさとを誇りに思う子」つきたい資質・能力「ひと、もの、こととの対話を通して、考えを伝え合い、学びを深める力」
- 4<校内研究>  
・研究主題「自ら考え、学びを深める子」～人、もの、こととつながり伝え合うことを通して～  
・研究の重点①「自ら考えるための手立て」(見通しをもたせるための工夫、根拠の明確化)  
・研究の重点②「学びを深めるための手立て」(思考を深める発問・問い返し、学びの自覚化)
- 5<重点目標にせまるために>  
A言語能力の育成…全教員が言語活動を活性化できるように、各教科でタブレットを活用する場面を集約し、つなげ、見える化し、連携を図る。  
B情報活用能力の育成…児童が必要なアプリケーションを選択できるように、機能を見える化する。  
C情報モラル教育…自分や人が困るような使い方を児童がしないように、ルールやマナーを決めて、守らせる。依存症の対策をする。
- 6<具体的な研修方法>  
・いろいろな教科でどんな使い方が便利で効果的だったか共有する。同じく、うまくいかなかった事例も共有する。  
・ICTサポーターと連携し、校内研修を行う。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・ランドセルにタブレットを入れ、毎日持ち帰り、充電してくる。
- ・全児童が、自分の考え(制作物や作品なども含む)を他者に掲示し、話し合うことができる。
- ・全ての教員が、カメラ機能、ファイル共有機能を利用することができる。
- ・全ての教員が「児童が自分の考えを表現し、伝える」場を効果的に授業に入れることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月			4/25(月)第1回GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	・利用方法を確認しよう	各学年 ICTサポーター	5/17(火)第2回GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	・活用方法を学ぼう[オンデマンド配信動画視聴・協議] ・終礼実践報告2回	6年	
7月	・終礼実践報告2回	5年	
中間 目標	【児童】 ・「カメラ」「ホワイトボード」「検索サイトの利用」「文書作成」「プレゼン」「表計算」「アンケート機能」のうち、低学年は1つ以上、中学年は2つ以上、高学年は3つ以上のアプリケーションを使うことができる。 【教師】 ・「文書作成」「プレゼン」「表計算」を授業に取り入れ、うまくいった実践とうまくいかなかった実践を職員に共有したことがある。 ・タブレットを協同学習の場面で活用してみる。		
8月	skymemuクラウド、チームズ・ミライシードを使った交流のしかた。(白山市指定研修)	全教職員	
9月	活用方法を学ぼう[オンデマンド配信動画視聴・協議]	各学年	9/13(火)第3回GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	・終礼実践報告2回	4年	
11月	・終礼実践報告2回	3年	
12月			
中間 目標	【児童】 ・「カメラ」(ホワイトボード)「検索サイトの利用」「文書作成」「プレゼン」「表計算」「アンケート機能」のうち、低学年は2つ以上、中学年は3つ以上、高学年は4つ以上のアプリケーションを使うことができる。 【教師】 ・「文書作成」「プレゼン」「表計算」を授業に取り入れ、うまくいった実践とうまくいかなかった実践を職員に共有する。 ・タブレットを協同学習の場面で活用し、うまくいったことやいかなかったことを共有する。		
1月	・終礼実践報告2回	2年	
2月	・終礼実践報告2回	1年	
3月			

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山 ) 立 ( 旭丘小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー ( 梅田 彩夏 )

目標の達成に影響を与える現状

+ (強み)

昨年度の実践や研修を通して、教員が端末の使い方を知り、授業実践をおこなって、使い方に慣れてきた。

- (弱み)

教員・児童がどの程度端末活用スキルが身についているか、学校全体で把握できていない。

校内研修のアイデア

- ・ 終礼で学年ごとの実践紹介
- ・ 実践紹介のデータを蓄積し共有
- ・ GIGA担当者研修、市の情報教育部会研修の還元
- ・ ICTサポーターによる校内研修会(模擬授業)

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・ 教員が様々なアプリケーションや授業実践を知り、積極的に実践する。
- ・ 児童が端末を繰り返し使用して慣れる。
- ・ 児童が端末を使った協働学習を通して、自分の考えを表現し、自分とは違う見方・考え方に気づき、学びを深める。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	teams研修会[クラスチーム作り]	教頭 GIGA担当	
5月	1年生タブレット持ち帰り(ネット環境調査)		
6月	実践紹介[終礼] 全校タブレット持ち帰り(オンライン)	各学年	
7月	実践紹介[終礼] 他学校の実践取り組み紹介[資料配布](研修還元)	各学年 GIGA担当	
中間 目標	教員が様々なアプリケーションや授業実践を知り、実践する。		
8月	GIGAタブレット研修会[全体研修会]	ICT サポーター GIGA担当	
9月	実践紹介[終礼] 研修還元[資料配布]	GIGA担当	
10月	実践紹介[終礼] 研修還元[全体研修会]	GIGA担当	
11月	実践紹介[終礼]	各学年	
12月	実践紹介[終礼]	各学年	
中間 目標	児童が端末を繰り返し使用して慣れ、協働学習をする。		
1月	実践紹介[終礼]	各学年	
2月	実践紹介[終礼] 校内実践まとめ・ふりかえり	GIGA担当	
3月	次年度年間計画作成	GIGA担当	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 蕪城小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー ( 濱高 勇樹 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
・職員がICT機器を使おうとする意識が高まった。	・GIGAタブレットを活用した授業の実践経験が少ないこと ・GIGAタブレットで使えるソフトを使いこなすまでに至っていない。(何がどの場面で使えるかの引き出しが少ない)

## 校内研修のアイデア

- ・情報担当、GIGA推進リーダー、各学年の情報担当などが一人一台端末の使用法を試行錯誤し、活用できる機能を確認し合う。
- ・情報担当、GIGA推進リーダー、各学年の情報担当などが率先して一人一台端末を授業で活用し、実践事例を蓄積していく。
- ・一人一台端末で使えるアプリケーション、SKYMENUクラウドの「発表ノート:グループワーク」の使い方に慣れ、授業場面で実践し、経験を重ねる。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全教員が、教材研究の中で、一人一台端末を使用できる場面を具体的にイメージし、授業の中に取り入れている。
- ・授業の本時のねらいに沿って、授業の後半や振り返り、導入等での活用をしようとしている。
- ・一人一台端末を活用したグループワークを行おうとしている。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	【個別研修①】ステージ1必須動画視聴 【個別研修②】ステージ2必須動画視聴	各学年の情報担当	・4/25(月)GIGA校内研修推進リーダー研修 ・新たな授業づくり研修(4/1~5/31)
5月	【全体研修①】GIGA端末研修(授業での活用法①)	推進リーダー	・5/17(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	【個人orグループ研修①】GIGA端末操作勉強会①	推進リーダー	・6/6(月)新たな授業づくり研修アンケート回答メチ
7月	【個人orグループ研修②】GIGA端末操作勉強会②	推進リーダー	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員が、端末の基本操作を理解する</li> <li>・GIGA推進リーダーが、端末のアプリやSKYMENUクラウド(グループワーク)の使用法を理解する</li> </ul>		
8月	【全体研修④】GIGA端末研修(授業での活用法②、③)	推進リーダー	
9月	【個人orグループ研修③】GIGA端末研修整理会 ⇒中間目標について、現状どこまで達成できているか検討する	推進リーダー	9/13(火)GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	【全体研修④】GIGA端末研修(授業での活用法④) ⇒共通して実践するアプリを確認する(SKYMENUクラウド:グループワーク)	推進リーダー	
11月	【個別orグループ研修④】授業実践(10月~12月初旬までに) ⇒1回でOK。指導案必要なし。実践後に使用感をふりかえる。ICT環境の希望も。	各授業者	
12月	【個別orグループ研修⑤】授業実践(10月~12月初旬までに)	各授業者	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>①SKYMENUクラウド:グループワークを、全教員で授業内で活用する。(共通実践)</li> <li>②活用した上で、ICT環境やアプリの使い勝手など情報交換を行う。(共通理解)</li> </ul>		
1月	【個別orグループ研修⑥】GIGA端末研修整理会 ⇒授業実践からのふりかえりをもとに今後の方針を検討する ※端末を授業内で活用していくことを前提に。	推進リーダー	
2月	【個別orグループ研修⑦】GIGA端末研修整理会 ⇒授業実践のまとめ(全体)	推進リーダー	
3月	【全体研修⑤】GIGA端末研修 ⇒今年度の成果と課題、来年度の方針を共通理解する	推進リーダー	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 千代野小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー( 若田 拓也 向井 幹 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・若手研が機能している。</li> <li>・定期的に外部講師を招聘し、ICTを活用する機会を設けている。</li> <li>・児童は基本的な操作を習得している。</li> <li>・<b>場面に応じてICTを活用することができる。</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員を集めての研修時間の確保が難しい。</li> <li>・それぞれのスキルに個人差がある。</li> <li>・<b>ICT活用の必要性(活用事例不足、操作のハードルが高い、など。)を感じていない。</b></li> </ul>

## 校内研修のアイデア

学校研究「**オープンマインドで、自らの考えを追求する子の育成～深まりのある授業づくりを通して～**」と連動させて取り組む

- ・端末を活用した研究授業を各学年から一つ以上取り組むことを目指す。
- ・ICTを活用した実践例の紹介や演習などを、定期的に研修で行う。
- ・**隙間時間を積極的に活用し、アプリやソフトのミニ研修会を行う。**
- ・委員会活動など、児童会活動においてICTを活用し、活用モデルを全児童、職員に広める。
- ・各学年で使用した効果的なソフトやデータなどを共有フォルダに蓄積し、研修等で紹介するなどして、いつでも使用できるようにする。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ①児童が学習や活動の場面でICTを活用する機会を、全教員がつくっている。
- ②全教員が、ファイルの共有機能等を効果的に利用し、意見の集約や全体共有を行うなどの、対話的な学びの場を設定することができる。
- ③全教員が学習の場面において、ICTを活用した授業づくりができる。
- ④児童が課題解決の方法として、ICT活用を含めた**選択肢を自らもち、解決に向かおうとしている。**

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGA校内研修、新しい授業づくりについて[全体] GIGAスクールライブラリのステージ1, 2視聴[個人(異動)]	若田・向井	新任式・始業式・入学式 GIGA校内研修推進リーダー研修第一日
5月	効果的なソフトの使用法[全体]	若田・向井	全校朝礼 委員会活動 GIGA校内研修推進リーダー研修第二日
6月	効果的なソフトの使用法[全体]	若田・向井	全校朝礼 音楽集会 委員会活動
7月	GIGAスクールライブラリのステージ3視聴[個人] 一学期のふりかえり	若田・向井	全校朝礼 委員会活動
中間 目標	基本的な操作方法が分かる 効果的にICTを活用できる単元の蓄積		
8月	実践例の紹介[個人]	若田・向井	2学期始業式 委員会活動
9月	実践例の紹介[全体]	若田・向井	全校朝礼 運動会 GIGA校内研修推進リーダー研修第三日
10月	研究授業[ブロック]	若田・向井	全校朝礼 委員会活動
11月	実践例の紹介[全体] 研究授業[ブロック]	若田・向井	全校朝礼 委員会活動
12月	二学期のふりかえり	若田・向井	全校朝礼 委員会活動
中間 目標	授業の中で普段使いができる アプリやソフトの使い方の指導ができる		
1月			委員会活動
2月	実践例の紹介[全体]	若田・向井	全校朝礼 委員会活動 6年生を送る会
3月	年間のふりかえり、次年度に向けて	若田・向井	全校朝礼 委員会活動

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 松陽小 ) 学校  
GIGA校内研修推進リーダー ( 宇野 陽香 )

目標の達成に影響を与える現状	
＋ (強み)	－ (弱み)
<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTに長けた人材が若手を中心に一定数いる。</li> <li>昨年度末に行事を中心に端末を用いた校内交流を行っている。</li> <li>校内研究で授業実践を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教員間で、ICTの活用程度に差が大きい。</li> <li>一人1台端末が全教員にはない。</li> </ul>

校内研修のアイデア
<p>①学校研究「つきたい力を明確にしたICT活用の授業づくり～GIGAスクール構想 算教科編～」と連動させて取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研究授業では、1人1台端末を活用した授業を行い、成果と課題について整理する。</li> <li>これまでの学校研究の成果を引き継ぎ、「つきたい力」を明確にし、単元計画全体の「どのような場面で、どのように活用することがより効果的であるか」を提起・実践・検討し、知見を蓄積する。</li> </ul> <p>②職員会議、分掌部会、職員朝礼、学年会、若手研等、校内の会議においてはできるだけICTを活用し、効率的な会議運営をはかり、情報共有、記録を効果的に行う。</p> <p>③ICTサポーターやセンターの出前サポート等連携し、日々のICT活用について振り返り、出てきた疑問や困り感を少しでも解消できるように努める。</p>

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が、担当する教科で「つきたい力を明確にしたICTを効果的に活用した授業」を日常的に行う力を向上させる。</li> <li>全校集会や行事、委員会活動等において、全教職員や高学年児童がカメラ機能やファイル共有機能、チャット機能を用いて意見を集約したり、全体に広げたりとICTを用いた協働的な活動をすることができる。</li> <li>職員間で、気軽に使用した資料やノート等を共有できる場所を作成し、1人が作ったものを多くの人を使用することができる</li> </ul>

月	全体研修	GPT (ギガ パワーアップタイム)	研究授業	推進チーム	関連する 行事等		
4月	4/1 リーバーでの資料共有システムを用いた職員会議の仕方研修 4/5 チームズを用いた職朝情報共有システム研修 4/12 児童個人パソコン初期設定 4/23 新しい授業づくりについて (動画視聴含む) 4/26 白学研	パソコンに慣れよう  ・起動 ・チームズで見る ・写真で記録 ・カメラ機能の使い方を知る	4/8 全体研 研究概要共通理解 「つきたい力を明確にしたICT活用の授業づくり～GIGAスクール構想算教科編～」	4/6 個人パソコンチームズ等初期設定	4/25 第1回GIGA校内研修リーダー研修		
5月	4/25 全体研提案授業 5/26 全体研 (算数) (随時) 端末操作個別相談会	・チームズで見る ・写真で記録 ・カメラ機能の使い方を知る	4/25 全体研提案授業 5/26 全体研 (算数)	年間計画作成、提案 学年会 (実践振り返り、困り感集約) SKYMENU 共有場所確認	白学研 クラブ発足会 6年 ツバメ調査		
6月	6/ 全体研② (算数) (随時) 端末操作個別相談会	・保存の仕方、再活用の仕方を知る ・アンケートの答え方を知る	6/ 全体研 (算数)	効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信 アンケート作成、若手研	委員会、クラブ活動 6年合宿		
7月	(随時) 端末操作個別相談会 1学期実践報告会 (低中高各ブロック) GIGA出前サポート		1学期研究のふりかえり (ブロック)	効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信 学年会 (実践例の集約)	委員会、クラブ活動 児童議会 学校評価アンケート		
中間目標	全児童が端末を正しく扱いログインできる。 児童が「カメラ」「検索サイト」「文章作成」「チャット」「ファイリング」「プレゼン」「アンケート」「表計算」のうち2つ以上使った経験がある。 児童の学校評価に1項目ICT追加したものが〇%に						
8月	ICTサポーターの大和さんの会 (随時) 端末操作個別相談会	GIGA電話サポート	パソコンを授業で活用しよう	1学期の成果と課題共有 2学期の研究の重点決め	ブロック研 (1人1回以上)	効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信 学年会 (実践例の発信)	
9月	(随時) 端末操作個別相談会		・気づいたことを書き 込もう ・関係のある資料を集 めよう ・文章で残そう ・表やグラフにまとめ よう			効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信	9/21 第2回GIGA校内研修リーダー研修
10月	(随時) 端末操作個別相談会					効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信 若手研	委員会、クラブ活動 運動会
11月	11/ 全体研③ (算数) (随時) 端末操作個別相談会			11/ 全体研③ (算数)		効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信 学年会	エンジョイランニング 委員会、クラブ活動
12月	(随時) 端末操作個別相談会 2学期実践報告会 (低中高各ブロック)			各ブロック研究のまとめ (成果と課題)		効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信	委員会、クラブ活動 児童議会 学校評価アンケート
中間目標	全教員が1人1台端末を用いた研究授業を行う 児童が「カメラ」「検索サイト」「文章作成」「チャット」「ファイリング」「プレゼン」「アンケート」「表計算」のうち3つ以上複数回使った経験がある。(高学年は全て) 児童の学校評価に1項目ICT追加したものが〇%に						
1月	(随時) 端末操作個別相談会 モデル校視察報告会		パソコンを授業で活用しよう (継続)	研究のまとめ (成果と課題)		効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信 学年会	委員会 なわとび交流会
2月	(随時) 端末操作個別相談会 実践のまとめ、次年度に向けて			来年度に向けて		効果的な活用実践事例動画、資料をリンク 発信 若手研	児童議会 6年生を送る会 卒業発表会
3月	データの整理と次年度以降への活用システムづくり					振り返りアンケート作成 実践報告作成	卒業式

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 石川小 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 中川 遥 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>すでに授業実践を行っている教員がいる。</li> <li>Teamsがオンライン授業で活用されたことにより、端末を活用する教員が増えた。</li> <li>定期的に外部講師をお呼びし、ICTを活用する機会を設けている。</li> <li>若プロが機能している。</li> <li>「総合的な学習の時間」のカリキュラムの中に、ICT活用する時間が位置付けられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ICTに対する苦手意識が強い教員がいる。</li> <li>それぞれのICTスキルに個人差がある。</li> <li>ICTの活用方法やICTを取り入れた授業づくりに不安がある教員が多い。</li> <li>全教員が集まる会をもつ時間が確保しづらい。</li> <li>ICTサポーターの端末を活用した授業におけるスキルアップを図ること。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

校内研究「すすんで考えを伝え合う子の育成～伝え合いを通して思考を深める授業づくり～」と連動させて取り組む

□終礼15分の活用(月2回程度)

- ①端末やアプリケーションの使い方を学ぶ(GIGA担当)
- ②ICTを活用した授業実践の報告会(GIGA担当、10月より各学年)

(1)児童が端末を使っている様子を撮影したものや、授業で使ったワークシート等を実際に関きながら授業実践の報告をする。

(2)うまくいった実践やうまくいかなかった実践を報告する。  
うまくいかなかった実践については、どうすればうまくいくかの協議を行い、解決を図る。

□長期休業中の校内研修

- ①GIGA校内サポートの活用
- ②中間目標到達度調査(アンケート使用)

□常時

- ①授業等で使用したワークシートのデータを職員共有フォルダに蓄積
- ②TeamsやFormsを使つての情報共有やアンケート実施
- ③GIGA担当がGIGA出前サポートを活用する

□その他

- ①ICTモデル校の授業動画の視聴→実践→報告

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全児童が、「総合的な学習の時間」の成果をタブレット端末を使って発表することができる。
- ・全教員が、言語能力の育成場面、情報活用能力の育成場面を計画的・積極的に授業で取り入れている。
- ・全教員が、カメラ機能やファイル共有機能(主にSKYMENUCLOUD)を利用し、意見を集約したり、全体に広げることで、児童一人一人が考えをもつための支援をすることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	年間研修計画についての説明会	中川	4/23GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>ICTモデル校の授業動画視聴</li> <li>実践報告(GIGA担当)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川	5/17GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(GIGA担当)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川	ICTモデル校公開研究会参加(6月以降)
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(GIGA担当)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川	
中間目標	<p>【教師】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ptによる実践例が全教員に共有できるレベルに達する。</li> <li>全教員が端末の基本的操作を習得する。</li> <li>全教員が、一人一台端末を使った言語能力の育成場面または情報活用能力の育成場面を単元に1回は取り入れている。(一斉学習、個別学習、共同学習どれでもよい)</li> </ul> <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「カメラ」「検索サイトの利用」「文書作成」「プレゼンテーション」「アンケート機能」「Teams」「SKYMENUCLOUD」「eライブラリ」のうち、低学年は1つ以上、中学年は2つ以上、高学年は3つ以上のアプリケーションを扱った経験がある。</li> </ul>		
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>サポート研修(1学期を受けて?内容は未定)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川	
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(GIGA担当)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川	9/13GIGA校内研修推進リーダー研修 ※発表資料持参
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(高学年・月2程度)</li> <li>9月GIGA研修での他校の実践報告を共有</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川 高学年	海外親善都市との動画交流(4年)(10月以降のどこか)
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(中学年・月2程度)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川 中学年	
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(低学年・月2程度)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川 低学年	
中間目標	<p>【教師】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全教員が、ICTを活用した授業実践を行い、実践報告を職員に共有したことがある。</li> <li>全教員が、一人一台端末を使った言語能力の育成場面または情報活用能力の育成場面を単元に1回は取り入れている。(一斉学習、個別学習、共同学習どれでもよい)</li> </ul> <p>【児童】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「カメラ」「検索サイトの利用」「文書作成」「プレゼンテーション」「アンケート機能」「Teams」「SKYMENUCLOUD」「eライブラリ」のうち、低学年は2つ以上、中学年は4つ以上、高学年は6つ以上のアプリケーションを扱った経験がある。</li> </ul>		
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(高学年・月2程度)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川 高学年	
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(中学年・月2程度)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> </ul>	佐藤 中川 中学年	6年生を送る会 総合発表会(4年)
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>終礼でのミニ研修会</li> <li>実践報告(低学年・月2程度)</li> <li>GIGA端末活用取り組みの報告(常時)</li> <li>今年の実践のまとめ</li> </ul>	佐藤 中川 低学年	実践報告書締め切り

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 松南小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー( 近吉 孝之 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

- ・全職員がTeamsを用いて、児童へのオンライン授業や連絡事項の伝達のノウハウを身につけることで、児童の学習保障につながった。
- ・低学年はカメラ・e-ライブラリの使用、中学年は動画・画像の活用、高学年は多岐にわたる学習への活用と、本校の指導計画の系統性を示すことができた。
- ・Teamsを用いて、成果物を見合ったり、感想を伝え合ったりなど、学習への効果的な活用を試みる職員もいた

### 課題

- ・学習への効果的な活用方法を模索していく必要がある。
- ・積極的にGIGA端末の活用を行っている職員の知識を共有する手立てが足りなかった。研修リーダーの行う全体研究や任意に開く説明会など、一方的になりがちだった。

## 校内研修のアイデア

- ・受け身の情報共有とならないように、若手研などの校内研修を通して、活用実践の発信側として話題を提供してもらうなど、職員側の主体性や必要感が持てる場の設定をする。
- ・推進リーダーによるGIGA端末を活用した研究授業および参観の呼びかけ。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・担当学年における基本操作の指導および指導方法の吟味が行える教職員の姿。
- ・チームの意識で、気軽に相談ができる体制づくり。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	Teams学級編成研修	推進リーダー	4/25GIGA校内研推進リーダー研修 ※年間計画持参
5月	動画視聴による研修(授業づくり研修)【対象者】 GIGA端末座談会(任意)	推進リーダー	5年「学校紹介」 5/17GIGA校内研推進リーダー研修 ※年間計画持参
6月	操作及び指導内容の説明(随時・個人) GIGA端末座談会(任意)	推進リーダー	
7月	実践報告会【若プロ】 GIGA端末座談会(任意)	若プロリーダー 推進リーダー	
中間 目標	実践報告会【若プロ】および月一回のGIGA端末座談会(任意)を定例化すること。		
8月	実践報告会【若プロ】	若プロリーダー	
9月	操作及び指導内容の説明(随時・個人) GIGA端末座談会(任意)	推進リーダー	9/13GIGA校内研推進リーダー研修
10月	実践報告会【若プロ】 GIGA端末座談会(任意)	若プロリーダー	4~6年総合
11月	操作及び指導内容の説明(随時・個人) GIGA端末座談会(任意)	推進リーダー	4~6年総合
12月	推進リーダーによる研究授業 GIGA端末座談会(任意)	推進リーダー	
中間 目標	ねらいに対する効果的な活用方法・実践を吟味できる職員の姿		
1月	操作及び指導内容の説明(随時・個人) GIGA端末座談会(任意)	推進リーダー	
2月	操作及び指導内容の説明(随時・個人) GIGA端末座談会(任意)	推進リーダー	2/24実践報告提出
3月	実践事例の蓄積の取りまとめ		

目標の達成に影響を与える現状

＋ (強み)

・どのクラスも一人一台端末を利用した授業の授業実践が行われている。昨年度当初は、カメラアプリ、Teamsの活用が多かったが、発表ノートの活用も多くみられるようになった。  
 ・コロナの感染予防のためのオンライン授業が行われた。

－ (弱み)

・一人一台端末を使った授業実践の行われて、いろいろな活用がされてきているが、オンライン授業を効果的に行うためにどうしたらよいか考えていく必要がある。  
 ・それぞれ行っている授業実践をもっと紹介して、共有していく。

校内研修のアイデア

学校経営計画の重点目標

「GIGAスクール構想のもと、子どもも教師も新しい学び方に慣れ、実践を広げ、深める」

- ・会議、研究整理会等でのTeamsの活用を積極的に取り入れ、教員自身が使い方に慣れる。意見を集約したり、全体に広げたりする活動を行っていく。
- ・研修で、端末アプリの使い方、活用について学ぶ。
- ・授業実践を紹介し合い、情報を共有し、今後の授業に活用する。
- ・実践を積む中で、もっとこうしたいこと、疑問などを出し合い、希望に沿った研修を計画し実施する。
- ・オンライン授業について、実際に行ったことを紹介しあい、効果や課題などを話し合い、今後にかかしていく。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・学習や活動の場面で、ICTを多様に活用する機会を作っている。
- ・教員が共同編集機能や、ファイル機能を利用し、意見を集約したり、全体に広げたりすることで、相手を意識した対話的な学びを支援することができる。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	Teamsを活用した研修会 [全体]	研修担当者	GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	会議、児童会活動で端末を積極的に活用し、実践。 [個人]		新たな授業づくり研修受講状況報告
6月	白山市の実践の紹介 [全体]	推進リーダー	白学研
7月	会議、活動で端末を積極的に活用・実践。 [個人] 端末を使った授業等について、疑問や意見の集約。 [全体]	推進リーダー	
中間目標	学習や活動の場面で、ICTを活用する機会を作っている。授業や活動で端末機器を使う実践について、いろいろな事例を知る。		
8月	ICTを活用した実践の紹介、職員間での共有。端末アプリ、活用についての研修会 [全体]	推進リーダー	白学研
9月	会議、活動で端末を積極的に活用・実践。 [個人]		GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	県、市の実践の紹介 [全体] 学習してきたことを、授業や活動で実践。 [個人]		白学研
11月	共同編集機能やファイル機能を利用した研修会 [全体]	推進リーダー	
12月	会議、活動で端末を積極的に活用・実践。 [個人] 端末を使った授業等について、疑問や意見の集約。 [全体]	推進リーダー	
中間目標	学習や活動の場面で、ICTを多様に活用する機会を作っている。共同編集機能やファイル機能を利用した機器の使用について学習し、授業で活かす素地をつくる。		
1月	ICTを活用した実践の紹介、職員間での共有。 [全体] 学習してきたことを、授業や活動で実践。 [個人]	推進リーダー	
2月	会議、活動で端末を積極的に活用・実践 [個人] 振り返りアンケート [個人]		
3月	振り返りと来年度に向けて (全体)	推進リーダー	GIGA校内研修推進リーダー研修

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 蝶屋小 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 岸本 恵利香 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>ICT活用に意欲的な教員が多い。</li> <li>オンライン授業を定期的に行うことで、教員も児童も自信がついた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>クラス間や学年間の差があり、系統的に力をつけていくのではなく、担任各々ができることを増やしてく感じになってしまった。</li> </ul>

校内研修のアイデア

付きたい力の見える化

終礼前のミニ研修の充実

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

「聞く」を日ごろから大切にした授業づくり

効率的なICT活用をめざす。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月			
5月	ミニ研修	岸本	
6月	ミニ研修	橘	タブレット持ち帰り(2年生以上)
7月	ミニ研修	仁野	第一回オンライン 第二回オンライン 授業
中間 目標	付きたい力の一覧表と照らし合わせ、どの教科にどのようにICTを活用すればよいかの見通しが持てる。		
8月	ミライシード研修【ICTサポーターによるGIGA研修】	岸本 上野	オンライン登校日
9月	ミニ研修	能村	第三回オンライン 授業
10月	ミニ研修	栖原	第四回オンライン 授業④
11月	ミニ研修	高	第五回オンライン 授業⑤
12月	ミニ研修	新家	
中間 目標	付きたい力の一覧表と照らし合わせ、着実に実施できているかを確認して、次学期につなげる。		
1月	ミニ研修	吉田	第六回オンライン 授業
2月	ミニ研修	西	第七回オンライン 授業
3月	ミニ研修	杉山	第八回オンライン 授業

令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 湊小 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 寺田 夏子 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<p><b>【職員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>抵抗感なく一人1台タブレット端末を使用できる(校務・授業)</li> <li>単元内、授業内で効果的にタブレット端末を使用、アプリ選択できる</li> <li>全職員がオンライン授業を行える</li> <li>校務でも効果的に活用できる</li> </ul> <p><b>【児童】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットPCの基本的な操作(撮影、タイピング、スワイプ、ピンチイン、ピンチアウト等)が身に着いた。</li> <li>Teams, Forms, Word, PowerPoint, OneNote, Excel, SKYMENU, e-ライブラリを活用できるようになった。</li> </ul>	<p><b>【職員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>急なトラブルへの対応が難しい</li> <li>各学年で身につけたい力を整理と、学年縦のつながりを意識した指導</li> <li>これまでに使用したICT教材(TeamsやForms, SKYMENU等)の共有、保管、引継ぎができていない</li> <li>授業を見合う時間、ICTの活用場面を精査する時間の確保</li> </ul> <p><b>【児童】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラルをさらにしっかりと指導する</li> <li>オンライン授業参加時のルール、マナーの確立・再検討</li> </ul> <p><b>【保護者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オンライン授業時や持ち帰り課題等の場面での、情報モラルの意識が弱い。</li> <li>欠席時や出席停止時でも学びを止めず、個別最適化した学びのためにタブレット端末を持ち帰っていること意識が弱い。充電や家庭でのオンライン授業参加時の環境整備等、協力と理解を促す必要がある。</li> </ul>

校内研修のアイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラル、授業内・持ち帰りの時のルール・マナーの再確認と共通理解</li> <li>実際に授業で使える様々なアプリの活用法</li> <li>ICTサポーターに活用例の提案をお願いする</li> <li>校務での日常的な活用で効果的に使う</li> <li>職員同士でICT活用の授業を見合い、有効性、活用の効果を精査する</li> <li>低・高で児童の実態に合った活用法をOJT研修する</li> <li>教科(音楽・理科・社会など)に特化した活用法研修、サイト・アプリの紹介</li> <li>授業場面、単元内場面(導入、終末など)に特化した活用法研修、サイト・アプリの紹介</li> </ul>

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<p><b>【職員】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>活用法、有効性について、知識を広げ、適切な場面で効果的に活用できるようになる</li> </ul> <p><b>【児童】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>情報モラルを正しく理解し、適切にタブレットPCを使用する</li> </ul> <p><b>【保護者】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットPC使用の目的(個別最適化した学びのための活用)を正しく理解し、児童の学びを適切に深めさせることができるようになる。</li> </ul>

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	情報モラル研修 授業内・持ち帰りの時のルール・マナー研修 [全体研修]	推進	6年生全体研
5月	授業内での活用法(Teams, SKYMENU) 授業場面・単元場面ver. [全体研修]	推進 ICTサポーター	4年生ブロック研
6月	授業内での活用の成果報告・精査 [ブロック研修・OJT研修]	推進チーム ICTサポーター	学校訪問
7月	オンライン授業・持ち帰りについて [OJT研修]	推進 教頭	2年生全体研
中間 目標	<p><b>【教員】</b>活用法・有効性について知識を広げる</p> <p><b>【児童】</b>情報モラルを正しく理解する</p> <p><b>【保護者】</b>情報モラル、使用のルール、マナーを知り、正しく理解する</p>		
8月	授業内での活用法(Teams, SKYMENU) 教科別ver. プログラミング研修 [全体研修]	推進 ICTサポーター	
9月	ICT活用授業の提案 [OJT研修]	推進 ICTサポーター	
10月	ICT活用授業の提案 [OJT研修]	推進 ICTサポーター	1年ブロック研 4年ブロック研
11月	ICT活用授業の提案 [OJT研修]	推進 ICTサポーター	5年全体研 3年ブロック研
12月	ICT活用授業の提案 [OJT研修]	推進 ICTサポーター	
中間 目標	<p><b>【教員】</b>単元・授業内の適切な場面で友好的に活用する</p> <p><b>【児童】</b>情報モラルを正しく理解し、適切にタブレットPCを使用する</p> <p><b>【保護者】</b>タブレットPC使用の目的を正しく理解し、児童の学びを適切に深めさせることができるようになる。</p>		
1月	授業内での活用の成果報告・精査 [ブロック研修・OJT研修]	推進チーム ICTサポーター	
2月	授業内での活用の成果報告・精査 [ブロック研修・OJT研修]	推進チーム ICTサポーター	
3月	授業内での活用の成果報告・精査 [ブロック研修・OJT研修]	推進チーム ICTサポーター	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 朝日小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー ( 加藤 拓真 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>どの教科においても高学年を中心に授業でのICT活用が当たり前になってきている。</li> <li>児童の端末の持ち帰りにより、eライブラリを活用した個別学習や、キーボードによるローマ字入力等、情報の個別最適化が進んでいる。</li> <li>長期休業、臨時休業によるオンライン授業の実施により、どの学年もオンライン授業が定着しつつある。また、コロナ不安等での欠席児童へのハイブリッド授業が当たり前になってきている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師の得意、不得意により、授業での活用に差がみられるため、確実な情報スキルモデルの習得を図る必要がある。そのために授業におけるICTの効果的な活用について、全教職員が校内研修を重ねていく。</li> <li>自分の学びのために主体的にICTを活用できる児童の割合が分からないため、FORMS等でアンケートをとり、現状を把握する必要がある。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

- 学校研究「自ら考え、伝え合う子の育成」と連動させて取り組む。
- 定期的にGIGA校内研修会を開き、効果的にICTを活用した授業や活用できるアプリケーション (teams, eライブラリ, スカイメニュー等) を全教職員に紹介する場を設け、積極的に活用できるように働きかける。
  - 研究授業では、各ブロック1人以上がICTを用いて授業を行い、事前・事後研でICTの効果的な活用について話し合う。
  - GIGA校内研修会で紹介したアプリケーションの演習を行ったり、ICTを活用した授業実践例等を報告する場を設けたりして、全教職員での共有を図っていく。
  - 白山市情報スキルモデルをもとに、学年会等で各学級の情報活用能力がどの程度身についたかを把握する場を設ける。
  - 職員会議等をteamsを使ってリモートで行ったり、teamsで連絡事項やファイルを共有したりして、日頃からICTを利用できるようにする。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ①児童の情報活用能力の確実な定着をめざす。
  - 児童が、学習や活動の場面でICTを活用する機会を毎日設定し、自らの端末を用いて、文房具の1つとして自在に扱うことができるようにする。
  - 白山市情報スキルモデル等を教育過程に取り入れることで、教員が年間を通して情報活用能力の定着を意識するとともに、積極的に児童が活用できるようにする。
- ②GIGA校内研修と授業実践を繰り返し、全教員のICT活用指導力向上をめざす。
  - 全教員が、teams等の共同編集機能を利用して効果的に協働学習を行うことができるようにする。
  - 全教員が、カメラ機能やSKYMENUクラウド等のファイル共有機能を使って、意見を集約したり、全体に広げたりすることで対話的な学びを支援することができるようにする。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	C4hの基本的な操作の講習会【全】	ICT (平田)	GIGA校内研修推進リーダー研修 (第1日)
5月	情報スキルモデルの実態調査 teamsの基本的な操作 (オンライン会議) 【全】	ICT (全) ICT (加藤)	GIGA校内研修推進リーダー研修 (第2日)
6月	SKYMENUクラウド (発表ノート・ポジショニングなど) 【全】 情報モラルについての校内研修【全】	ICT (坂川) ICT (加藤)	
7月	teamsの基本的な操作 (課題・協働学習など) 【全】	ICT (加藤)	
中間目標	【児童】1日に1回は端末を利用する。端末の基本操作やteams, SKYMENUクラウド等のアプリケーションの基本的な操作を習得する。(低)基本操作や写真撮影をすることができる。(中)スライドに写真を挿入し、簡単な文章を書くことができる。(高)必要な情報を選択し、スライドにまとめることができる。 【教師】1日に1回は児童が授業で使用する機会を設ける。teamsやSKYMENUクラウド等の基本的な操作を習得し、活用できるようにする。		
8月	プログラミング授業の進め方【全】 ICTチームによる授業でのICT活用事例講習会 (中学年) 【全】 石川県視聴覚大会 (指導案検討会) 【全】	ICTサポート ICT (加藤)	
9月	ICTチームによる授業でのICT活用事例講習会 (高学年) 【全】	ICT (平田)	GIGA校内研修推進リーダー研修 (第3日)
10月	ICTチームによる授業でのICT活用事例講習会 (低学年) 【全】	ICT (濱谷)	
11月	石川県視聴覚大会に向けて【全】	ICT (全)	石川県視聴覚大会
12月	石川県視聴覚大会のふり返り【全】	ICT (全)	
中間目標	【児童】1日に1回は端末を利用する。自力解決や交流の場面でteamsやSKYMENUクラウドなどを活用できるようにする。(低)撮った写真を使って交流することができる。(中)写真と文章を組み合わせた簡単なスライドを作成し、交流することができる。(高)構成を考え、相手を意識したデータを作成し交流することができる。 【教師】1日に1回は児童が授業で使用する機会を設ける。teamsやSKYMENUクラウド等を用いて、協働学習を行ったり、全体に広げる場を設けたいことができるようにする。		
1月	授業でのICT活用実践報告会【若手研】	ICT (全)	
2月	授業でのICT活用実践報告会【若手研】	ICT (全)	
3月	1年間の振り返りと次年度において【全】	ICT (全)	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山 ) 立 ( 明光小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー ( 浦 大樹 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員がTeamsを利用した投稿や会議によるオンライン授業などの基本的な操作を習得することができた。</li> <li>・全教員が教科の授業で学年の実態に応じて1人1台端末を使用することができた。</li> <li>・Teamsの投稿などを活用してタブレットPCの活用法を発信することができた。</li> <li>・結果として必要に迫られて行ったオンライン授業ではあったが、どの教員も研修したことを発揮すできた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実践結果の共有が十分ではなかった。「有効・有用・代用」の視点であったかの検討があれば良かった。</li> <li>・児童にタブレットPC活用を指導する時間を確保することができなかった。</li> <li>・教員によってICT活用能力の差が大きいため、研修を一律にしても効果が薄かった。</li> </ul>

校内研修のアイデア
<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクトチームで実践を蓄積する(年間を通して随時)</li> <li>・教員の活用能力に応じた研修の実施</li> <li>・個別に端末の操作方法を教える機会をもつ(年間を通して随時)</li> </ul>

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<ul style="list-style-type: none"> <li>・全児童がタブレット上でノートを編集し、教師に提出することができる。</li> <li>・全教員が担当する教科で児童の考えを集約し、一覧表示を全体交流に用いることができる。</li> </ul>

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・実践報告会	GIGA校内 研修推進リーダー	
5月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・実践報告会	GIGA校内 研修推進リーダー	
6月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・実践報告会	GIGA校内 研修推進リーダー	
7月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・実践報告会	GIGA校内 研修推進リーダー	白山市教育センター「ねらいを明確にした授業作り研修」
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員がノート編集機能の基本的操作を習得する。</li> <li>・校内での実践を「有効・有用・代用」の観点で共有できている。</li> </ul>		
8月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・実践報告会	GIGA校内 研修推進リーダー	第2回GIGA校内研修推進リーダー研修 白山市教育センター「ねらいを明確にした授業作り研修」
9月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・実践報告会	GIGA校内 研修推進リーダー	
10月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・eライブラリ研修	GIGA校内 研修推進リーダー	
11月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・SKYMENU研修	GIGA校内 研修推進リーダー	
12月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・eライブラリ活用研修	GIGA校内 研修推進リーダー	教員対象ICT活用アンケート
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員がノート編集機能について指導できる。</li> <li>・全教員が、教科の授業で最低1回はノート編集機能を活用して児童のノートを集約している。</li> </ul>		
1月	動画視聴による研修(各教科等の指導におけるICTの効果的な活用に関する解説動画)プロジェクトチーム実践(随時)・SKYMENU研修	GIGA校内 研修推進リーダー	
2月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・実践報告会(全学年)	GIGA校内 研修推進リーダー	
3月	端末操作個別相談会 プロジェクトチーム実践(随時)・実践報告会	GIGA校内 研修推進リーダー	3/ GIGA校内研修推進リーダー研修報告書 3/

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 広陽 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー ( 岩澤 孝典 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な研修会を実施した結果、職員全体の資質能力が向上した。</li> <li>定期的な研修を進めた結果、3学期のオンライン授業の際も抵抗なくどの学級もスムーズに実施することができた。</li> </ul>	<p>オンライン授業を通しての課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①学年に応じた効果的な授業のあり方を模索する必要性。</li> <li>②オンライン授業に参加できない児童に対する学習保証のあり方。</li> <li>③チャット機能等でのマナー違反やトラブルについての対応策。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

○広陽小独自のパソコンルールの策定。

○オンライン授業に向けての段階的なスキルアップ。Formを活用したアンケートの実施 ( 広陽GIGA構想と連動 ) 。

低…「パソコンが起動できる」「パソコンを終了できる」「カメラ機能が使える」「QRコードを読み取ることができる」「会議に参加することができる ( 2学期～ ) 」  
 中…「動画の撮影」「会議に参加することができる」「会議で話をするすることができる」「会議でチャット機能を利用することができる ( 2学期～ ) 」  
 高…「会議で話をするすることができる」「会議でチャット機能を利用することができる」「パワーポイントで文字を入力することができる ( 2学期～ ) 」  
 「資料 ( 写真等 ) を挿入することができる ( 2学期～ ) 」

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

・全教員が、Teamsなどのファイル共有機能を利用し、意見を集約したり、全体に広げたりすることで児童の学びを支援することができる。また不測の事態に備え、オンライン授業を行うスキルを身につけ、授業ができる。

・児童が、学年ごと ( 低学年・中学年・高学年 ) に身につけるべきスキルを計画的に習得し、実践の場で生かすことができる。

月	研修テーマ [ 研修形態 ]	担当	関連する行事等
4月	・GIGA校内研修 「オンライン授業の方法①」 ( 会議の立ち上げ方 ) 【希望者】	岩澤	4/25(月) GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	・GIGA校内研修 「年間計画についての確認」 「必須動画視聴について」 【全員】	岩澤	5/17(火) GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	・GIGA校内研修 「Formsを活用したアンケートのとり方」 【希望者】	岩澤	
7月	・GIGA校内研修 「オンライン授業の方法②」 ( クラス配備のカメラを活用して ) 【希望者】	岩澤	
中間 目標	・児童アンケート ※内容は各学年によって異なる 80% ・教員アンケート 「ICTを進んで活用することができた」 80%		
8月	・GIGA校内研修 「プログラミング学習」 【全員】	岩澤	
9月	・GIGA校内研修 「前期の振り返りと後期の取り組み確認」 【全員】	岩澤	9/13(火) GIGA校内研修推進リーダー研修
10月	・GIGA校内研修 「オンライン授業の方法③」 ( 作成資料を提示しながらの授業 ) 【希望者】	岩澤	
11月		岩澤	
12月	・GIGA校内研修 「他校での実施状況報告」 【全員】	岩澤	
中間 目標	・児童アンケート ※内容は各学年によって異なる 85% ・教員アンケート 「ICTを進んで活用することができた」 90%		
1月			
2月			
3月	・GIGA校内研修 「後期の振り返りと来年度に向けて」 【全員】	岩澤	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 河内小 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 長澤 克己 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

### 成果

・GIGAスクールライブラリを視聴したり、ICTサポーターによる研修会を行ったりしたことで、タブレット端末の基本的な操作をマスターすることができた。  
・教職員が担当する授業で、児童一人一台端末を活用することができるようになった。

### 課題

・授業の中で、「タブレット端末を使ってみる」という段階であり、効果的に活用できていない。  
・授業実践したことが、共有できていない。

## 校内研修のアイデア

- ・教員一人一人が、授業の中で一人一台のタブレット端末の活用を意識する。
- ・ICTサポーターと協力し、様々な授業実践のモデルを提案する。
- ・研究発表校の実践例を紹介する。
- ・個々の教員の具体的な授業実践(実践してみてもうまいかなかったところ、うまくいったところ)を、全教職員で共有する場を持つ。
- ・ICT活用場面での様々なルールやマナーについて、現状把握と対策を行う。
- ・担当者研修を校内還流する。
- ・県センターの出前サポートや電話サポートを活用する。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・児童・教職員が、授業の中で、一人一台のタブレット端末を効果的に活用する資質・能力を向上させる。
- ・児童が日常的にタブレットを端末を使用する習慣を身に付ける。
- ・高学年は、総合的な学習の時間において、ICTを活用して、調べ学習や発表を行う。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・本校のGIGAの取り組みについて ・今年度のGIGAスクール構想について	推進リーダー	4/25 GIGA校内研修推進リーダー研修
5月	・ICTサポーターとの個人研修 ・授業の中で一人一台のタブレット端末の活用 ・GIGA校内研修リーダー研修還流会	推進リーダー	5/17 GIGA校内研修推進リーダー研修
6月	・ICTサポーターとの個人研修 ・授業の中で一人一台のタブレット端末の活用		
7月	・ICTサポーターとの個人研修 ・授業の中で一人一台のタブレット端末の活用		
中間目標	・児童・教職員が、授業の中で、一人一台のタブレット端末を効果的に活用する資質・能力を向上させる。 ・児童が日常的にタブレットを端末を使用する習慣を身に付ける。		
8月	・研究発表校の実践例を紹介する。 ・授業実践の報告会	推進リーダー	
9月	・ICTサポーターとの個人研修 ・授業の中で一人一台のタブレット端末の活用		9/13 GIGA校内研修推進リーダー研修 9/15 学校訪問
10月	・ICTサポーターとの個人研修 ・授業の中で一人一台のタブレット端末の活用		10/22~24白山手取川ジオパーク全国大会
11月	・ICTサポーターとの個人研修 ・授業の中で一人一台のタブレット端末の活用		
12月	・ICTサポーターとの個人研修 ・授業の中で一人一台のタブレット端末の活用		
中間目標	・児童・教職員が、授業の中で、一人一台のタブレット端末を効果的に活用する資質・能力を向上させる。 ・児童が日常的にタブレットを端末を使用する習慣を身に付ける。 ・高学年は、総合的な学習の時間において、ICTを活用して、調べ学習や発表を行う。		
1月	・授業実践の報告会		
2月	・今年度の振り返り(成果と課題)と次年度に向けての目標設定 ・GIGA校内研修実践報告書提出		2/24 実践報告締め切り
3月	・実践のまとめ		

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 )立( 鳥越小 )学校

GIGA校内研修推進リーダー( 江村 学 )

## 令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題

成果	課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学級の人数が少なく、機器の使用について個別指導がしやすい。また、特別教室が空いていることも多いため、グループごとに学習がしやすい。</li> <li>・オンライン授業を実践しており、児童も抵抗なく参加できていた。</li> <li>・GIGA校内研修を通じ、sky menu、jam board、micro bitなどの使い方を教員が習得してきた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを積極的に活用してきた教員とあまり活用してこなかった教員との差が大きい。</li> <li>・左記の様々なツールをどんなとき、どのように活用できるかについては不安を感じる教員が多い。</li> </ul>

## 校内研修のアイデア

### 【個別最適学習、協同学習】

- ・ICTサポーターと協力しプログラミング研修を行う。
- ・児童が考えを交流ができるためのツールとしてsky menu、jam boardなどの使い方を共有する。
- ・文部科学省のプログラミング教育ポータルなどのHPや石川県教育委員会のICT活用動画から実践事例を職員に紹介し、各々が指導に生かせるようにする。

### 【カメラ、ファイル共有機能】

- ・Teamsを活用し、写真や動画の共有の仕方を確認する。また、タイムシフトカメラを活用し、体育での児童のフォームの確認、共有などに役立てられるようにする。

### 【GIGA端末を活用した実践交流】

- ・持ち回り制でGIGA端末の活用事例を紹介し合う。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・全教員が、個別最適学習や協働学習を取り入れることができる。
- ・全職員が、カメラ機能やファイル共有機能を利用した学習活動の機会を設けることができる。
- ・児童がsky menuやjam boardなどのツールを使いながら、考えを交流し、様々な視点で考えを広めることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	オンライン授業や全校集会のやり方[全体研修]	教頭 特活担当	入学式、卒業式 全校集会
5月	sky menuを使った交流のやり方[全体研修]	江村	
6月	授業でのGIGA端末の活用[研究授業整理会]	江村	
7月	sky menuの実践交流会[全体研修]	江村	
中間 目標	1学期にGIGA PCを使った実践を1回以上実施 全ての児童がsky menuを用いて、自分の意見を表現し、交流することができる。		
8月	プログラミング研修[全体研修]	ICT担当 江村	
9月	jam boardを使った交流のやり方[全体研修]	江村	
10月	各教科におけるICT活用動画の視聴[全体研修]	江村	
11月	1人1台端末を生かした体育の実践[全体研修]	江村	
12月	jam boardの実践交流会[全体研修]	江村	
中間 目標	2学期にGIGA PCを使った実践を2回以上実施 全ての児童がjam boardを用いて、自分の意見を表現し、交流することができる。		
1月	ホワイトボードチャット、Formsを活用した授業作り [全体研修]	教頭	
2月	Word、PowerPointを活用した資料のまとめ方 [全体研修]	教頭	
3月	今年度の振り返り・来年度に向けて[全体研修]	江村	

目標の達成に影響を与える現状

＋ (強み)

- ・児童数が少ないので個別対応が可能
- ・GIGA用端末だけでなく、パソコン室端末も児童全員が利用できる
- ・ICTを活用して授業に取り組んでいる先生が多い。

－ (弱み)

- ・ICTを多様に活用する技術が追いついていない。
- ・無線LANの応用など、制限、規制がある。

校内研修のアイデア

- ・GIGAスクールライブラリを使った研修を計画的に行う。
- ・毎月ICTを活用した授業実践を報告し合う。
- ・ICTサポーターと連携し、研修会を設ける。
- ・各種研修において、ICTを活用した授業実践や取組の報告などを共有し、内容によっては演習を行う。
- ・校内研究で、GIGA端末を活用した授業公開を行う。
- ・SKYMENUを使って、授業の交流場面での端末の活用法を工夫する。

目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- ・授業の交流場面やまとめの場面でICTを活用し、考えを広げたり、思考を深めたりすることができる。
- ・GIGA端末を使って、考えを交流したり、学習した成果物を作ったり、発表したりすることができる。

月	研修テーマ [研修形態]	担当	関連する行事等
4月	GIGA校内研修 (授業におけるGIGA端末の活用例) 全体研修	推進リーダー	4/25 (金) 第1回GIGA校内研修推進リーダー研修 ※方向性の確認
5月	GIGA校内研修 (ICTの効果的な活用) GIGA出前サポート11日 ICT活用情報交換 (職員会議時)	推進リーダー	5/17 (火) 第2回GIGA校内研修推進リーダー研修 ※情報モラル教育、情報交換
6月	ICT活用情報交換 (職員会議時) ICT活用授業公開週間 (6/7~10)	推進リーダー 研究主任	授業公開週間
7月	授業アンケート ICT活用実践報告会 (職員会議時) GIGA校内研修実践報告一学期まとめ	研究主任 推進リーダー	児童・教職員・保護者アンケート実施
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が、授業の交流場面でTeams、またはSKYMENUを活用する。</li> <li>・ローマ字の習得、タイピングなど基本的な技能の習熟を図る。</li> </ul>		
8月	GIGA校内研修 (ICTの効果的な活用) GIGA出前サポート GIGA校内研修 (SKYMENU活用法、授業実践) ICTサポート	推進リーダー 研究主任 ICTサポーター	研修報告会
9月	ICT活用実践報告会 (職員会議時)	推進リーダー	9/13 (火) 第3回GIGA校内研修推進リーダー研修※前期取組報告、後期の方向性
10月	GIGA校内研修実践報告会 (他校の取り組み紹介) ICT活用実践報告会 (職員会議時) ICTを取り入れた授業の成果の発表 (白嶺祭)	推進リーダー 研究主任	10/13学校訪問
11月	ICT活用実践報告会 (職員会議時) ICT活用授業公開週間	推進リーダー	授業公開週間
12月	授業アンケート GIGA校内研修実践報告二学期まとめ	研究主任 推進リーダー	児童・教職員・保護者アンケート実施
中間 目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師が授業の交流場面で、考えの共有や考えを深めるための手立てとしてTeamsやSKYMENUを活用できる。</li> <li>・児童にTeamsやSKYMENUを活用して、自分の考えを発信させたり、他者の意見に感想を返信させたりすることができる。</li> </ul>		
1月	ICT活用実践報告会 (職員会議時)	推進リーダー	
2月	ICT活用実践報告会 (職員会議時) GIGA校内研修実践報告三学期まとめ	推進リーダー	
3月	GIGA校内研修実践報告会 今年度総括と来年度に向けて	推進リーダー	

# 令和4年度 GIGA校内研修 年間計画

( 白山市 ) 立 ( 白峰小 ) 学校

GIGA校内研修推進リーダー( 長澤哲也 )

令和3年度 GIGA校内研修の成果と課題	
成果	課題
<p>全職員が授業にGIGA端末を活用して授業を行うことができた。</p> <p>校内でオンライン会議を数回行うなどしたことで、家庭へ持ち帰ってオンライン授業をスムーズに行うことができた。</p> <p>集合型の研修以外にTeamsでの授業実践交流を積極的に行うことで、授業での活用の意欲が高まった。</p>	<p>授業時間(学校)内での活用にとどまっていた、家庭学習でも活用できるような環境作りができていない。</p> <p>児童数が少なく学級内だと集団思考ツールとして、協働学習に活用する必然性がない。</p> <p>「使える」から「他者との関わりに活用する」へと広げることができるようにするスキルや活用アイデアを教師が工夫する必要がある。</p>

## 校内研修のアイデア

- ・GIGA端末を利用した授業場面を、Teamsを利用して紹介し合い共有する。
- ・校内研修で、ICTを活用した授業実践の報告会を行う。(可能な限り月に1回)
- ・毎週火曜日の校内研修の時間のうち、月に1回個人研修の時間を保障する。
- ・ITCによる協働学習の実践に重点を置いた情報提供を行う。
- ・他校とのオンライン交流学習を念頭に置いて情報の収集・再構成、まとめ、発信をワンパッケージとした単元を開発する。
- ・情報リテラシーを高めるスキルと情報モラルを身につけさせるカリキュラムの開発を行う。

## 目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」

- 児童の姿**
- 情報の収集・再構成、学習のまとめ、発信などの学習場面で、適切な手段を選択し、ICTを活用することができる。
  - ICTを活用したい場面で自由に使うことができる。
- 教師**
- 情報の収集・再構成、学習のまとめ、発信などの場面で、学習のねらいを達成できるように、児童に適切な学習手段を選択させることができる。
  - 児童がICTを活用したい場面でいつでも使えるように環境を整えたり、使い方のアドバイスをすることができる。

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	[全体] GIGA校内研修、新しい授業づくりについて	推進リーダー	4/25(月) GIGA校内研修推進リーダー研修①
5月	[全体] 情報の収集を中心とした授業についての研修 [個人] ステージ2・3のおすすめ動画視聴(選択)	推進リーダー	5/17(火) GIGA校内研修推進リーダー研修②
6月	[全体] 情報の再構成を中心とした授業についての研修 [共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで発信)	推進リーダー	
7月	[共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで) 1学期のふり返し(Forms利用)	推進リーダー	
中間目標	・情報の収集・再構成を中心としたICT(GIGA端末)を活用した授業を1週間に1回以上行う。 ・「カメラ」「WEB検索」「プレゼン」「文書作成」「表計算」「アンケート機能」のうち低学年は2つ以上のアプリケーションを使う経験をする。中学年は3つ以上、高学年は4つ以上のアプリケーションを使って、情報の収集・再構成をする。		
8月	[個人] 情報の活用・発信を取り入れた単元の開発 [共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流 [全体] 1学期のふり返しと2学期の取り組みの確認	推進リーダー	
9月	[全体] GIGA端末を活用した「学習のまとめ」についての研修 [共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで)	推進リーダー	9/13(火) GIGA校内研修推進リーダー研修③
10月	[全体] 「オンライン交流学習」の実施についての研修 [共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで)	推進リーダー	
11月	[共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで)	推進リーダー	
12月	[共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで) 2学期のふり返し(Forms利用)	推進リーダー	
中間目標	・情報の収集・再構成、学習のまとめ、発信のワンパッケージ単元を1つ以上開発し、実践する。 ・「カメラ」「WEB検索」「プレゼン」「文書作成」「表計算」「アンケート機能」のうち低学年は3つ以上のアプリケーションを使う経験をする。中学年は4つ以上、高学年は5つ以上のアプリケーションを使って学習のまとめを行い、発信する。		
1月	[共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで)	推進リーダー	
2月	[共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで)	推進リーダー	
3月	[共有] 授業での活用実践例・アイデア・ワークシート交流(Teamsで) 年間のふり返し(Forms利用)	推進リーダー	2/24(金) GIGA校内研修推進リーダー研修実践報告締切